

## 令和7年度 地域コミュニティ活性化交付金事業 当初予算

## 1 収 入

(円)

区分	予算額(当初)	備 考
地域コミュニティ活性化交付金	2,780,000	
地元負担金	10,000	
合 計	2,790,000	

## 2 支 出

(円)

区分	予算額(当初)	内 交付金充当額	備 考
空き農地活用事業	150,000	140,000	
福祉交流事業	150,000	150,000	
親子で英語教室運営事業	440,000	440,000	
農業祭	149,000	149,000	
相生マップ活用事業	300,000	300,000	
地域の情報発信事業	300,000	300,000	
事務局運営事業	1,301,000	1,301,000	
合 計	2,790,000	2,780,000	

## 令和7年度 地域コミュニティ活性化交付金 事業計画

No	事 業 名	事 業 の 内 容
1	空き農地活用事業	除草機「ハンマーナイフモア」のレンタルを通じて、空き農地の除草課題解決を図る。併せて、マンゴー・バナナ・パパイヤなど温暖地域の果実の試験栽培を行い、亜熱帯作物の可能性を探る。
2	福祉交流事業	相生古里庵を活用し、高齢者向けの健康講座や、警察と連携した詐欺防止講座を開催する。併せて、茶話会などを通じて地域交流を促進し、相生古里庵を住民の憩いの場として活用する。
3	親子で英語教室運営事業	相生地区の園児から小学校低学年を対象に、親子で参加できる英語教室を開催する。地域の外国人や英語話者との交流を通じて、国際感覚を育み、親子の絆と地域のつながりを深め、若い世代の協議会参画のきっかけづくりにも繋げる。
4	農業祭	農地の有効活用と地場産業の振興を図るため、地元農家や関係団体と連携し、農業祭(仮称)などを開催する。地場産直品のPR・販売を行うとともに、幅広い世代が参加できる企画を通じて世代間交流を促進し、次世代の担い手育成にもつなげる。
5	相生マップ活用事業	自転車でのスタンプラリーやまち歩きに活用できる既存マップを更新する。外国人観光客への対応も強化し、Google マップ等の情報を参考に、飲食店や観光地の評価を反映させた実用性の高いマップづくりを目指す。
6	地域の情報発信事業	地域内外への情報発信・共有、ホームページ運営保守を行う。
7	事務局運営事業	事務機器等の活用により、事務局として効率的な運営を行う。